

技術経営専門職学位課程 令和8年(2026年)3月修了プロジェクトレポート発表会

1/26(月)

	開始	修了	学生氏名	プロジェクトレポート題目	審査員主査
1	10:00	10:25	永田 遼	海底ケーブルを巡る安全保障リスク ー日本の金融・証券業界における台湾有事シナリオ分析の試みー	池上 雅子
2	10:25	10:50	伊藤 宗宣	素材スタートアップにおける変革型リーダーシップによる組織レジリエンスへの影響に関する研究	木村 英一郎
3	10:50	11:15	佐藤 里奈	防衛調達レジリエンス向上のための技術知識とそのマネジメントに関する探索的研究	池上 雅子
4	11:15	11:40	東城 僚	民間育種企業における種苗流出防止策と国際市場戦略に関する研究 ー知的財産・育種技術・ビジネスモデルの統合的分析ー	仙石 慎太郎
5	11:40	12:05	LAI JUNXIAN	人との繋がりが個人の吸収能力に与える影響	辻本 将晴
6	13:15	13:40	佐藤 俊一	官公庁の情報システムの整備におけるコンフリクトの発生因とその対処に関する探索	杉原 太郎
7	13:40	14:05	土田 拓也	日本のソフトウェア開発組織のテックリードにおける離職意図の萌芽	杉原 太郎
8	14:05	14:30	上山 健太	コミュニティファクトチェックの可能性と課題：ユーザー行動ログの分析に基づく考察	笹原 和俊
9	14:30	14:55	石井 大智	情報空間への介入に対する社会的受容の要因分析	笹原 和俊

1/27(火)

	開始	修了	学生氏名	プロジェクトレポート題目	審査員主査
1	10:00	10:25	下川 麻衣子	パーソナルブランドと資源動員の正当化 ー大企業イントラプレナーの承認獲得プロセスー	本條 晴一郎
2	10:25	10:50	末 楓花	企業の人権リスク対応が経営戦略と企業価値に与える影響	後藤 美香
3	10:50	11:15	中野 和洋	ソーラーカーの社会実装に向けた社会技術的アプローチの探索	後藤 美香
4	11:15	11:40	戸田 由馨	国内製造業のワーク・エンゲイジメントと創造性発揮に影響する要因の探索的研究	本條 晴一郎
5	11:40	12:05	LI SHUTING	Determinants of Corporate Participation in Environmental Initiatives and Their Impact on Firm Value: An Analysis of Japanese Listed Manufacturing Firms (企業における環境イニシアティブの参加決定要因と企業価値に与える影響：日本の上場製造業企業に対する実証的検討)	後藤 美香
6	13:15	13:40	何 曉裕	企業における生成 AI の導入と従業員のモチベーション及びクリエイティビティの創出の関係	仙石 慎太郎
7	13:40	14:05	松本 安正	日本製薬業界の基礎研究におけるコンソーシアムの価値創出と価値獲得プロセスに関する研究	木村 英一郎
8	14:05	14:30	岡本 幸代	SDV 時代における SW 内製化戦略 ー国内自動車 OEM SW 内製化遅延の要因分析ー	辻本 将晴
9	14:30	14:55	細井 椋太	なぜ Midjourney はトレンドとなることができたか -Reddit の投稿からの分析	辻本 将晴
10	14:55	15:20	絹谷 佳子	B2B 企業における広告・研究開発投資の役割ー売上およびブランド価値との関連性の実証分析ー	後藤 美香

1/28(水)

	開始	修了	学生氏名	プロジェクトレポート題目	審査員主査
1	9:20	10:00	小松 弘希	他市場のビジネスエコシステム参加によるクリーン技術の価値向上に関する研究	井上 祐樹
2	10:00	10:25	伊丹 豪	ディープテック起業に関する進化ゲーム理論による数理モデリング	中丸 麻由子
3	10:25	10:50	喜志 武弘	ナポレオン戦争の数理モデルと経営への応用	中丸 麻由子
4	10:50	11:30	阿部 雅司	感染症ワクチンを超えた次世代 mRNA 医薬品の研究開発戦略	仙石 慎太郎
5	13:20	14:00	沼尾 直子	プロセス産業としての化学メーカーが新規製品を上市に導くまでの課題	杉原 太郎
6	14:00	14:40	小川 輝	Renewable Energy and Price Stability: Does Clean Power Mitigate Electricity Price Fluctuations? (再生可能エネルギーと価格安定性：クリーンエネルギーは電力価格の変動を緩和するのか？)	後藤 美香
7	14:40	15:20	高田 直幸	新製品・サービスの開発に効果的に作用する要因の分析 ー段階的な質的比較分析による要因間の関係性分析の試みー	辻本 将晴